

第5次日野市基本構想・基本計画 基礎調査

日野市
市民意識調査報告書
(概要版)

平成22年3月



調査概要

1 調査目的

平成 23 年度からスタートする「(仮称) 第 5 次基本構想・基本計画」策定に向け、市民の皆さんが日頃感じていること、市政のあり方について考えていること等をお聞きするため、アンケート調査を実施しました。

2 調査対象および調査方法等

- ・調査対象：市内にお住まいの 20 歳以上の男女
- ・対象者数：3,000 人
- ・抽出方法：住民基本台帳からの無作為抽出
- ・調査方法：郵送配布、郵送回収
- ・調査時期：平成 22 年 2 月 5 日から 2 月 22 日まで

3 回収状況

- ・発送：3,000 通
- ・回収：1,268 通
- ・回収率：42.3% (回収 1,268 通 / 発送 3,000 通)
- ・有効回答：1,265 通 (全問無回答であるため集計に含めない回答票：3 通)

4 本調査結果をご覧になる際の注意点

- ・グラフ及び表中の構成比 (%) は、小数第 2 位を四捨五入して表示しているため、合計は必ずしも 100%にはなりません。
- ・グラフおよび表中の「無回答」には、無効回答を含んでいます。

5 お答えいただいた方の属性 (性別、年齢、お住まいの地区)

	回答数	構成比
性別	男性	536 42.4%
	女性	718 56.8%
	無回答	11 0.9%
	合計	1,265 100.0%
年齢	20歳代	56 4.4%
	30歳代	59 4.7%
	40歳代	71 5.6%
	50歳代	176 13.9%
	60歳代	387 30.6%
	70歳代	363 28.7%
	80歳以上	146 11.5%
	無回答	7 0.6%
	合計	1,265 100.0%

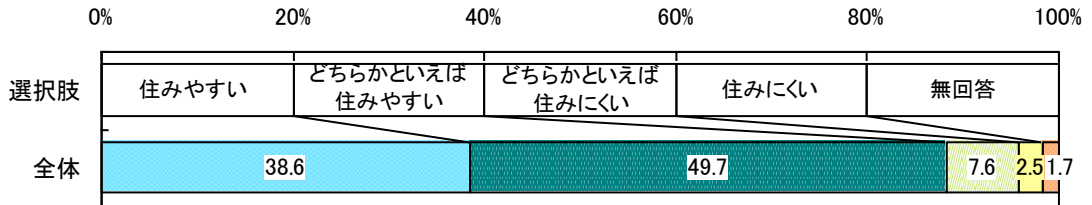
	回答数	構成比
地区	I 高幡、三沢、落川	138 10.9%
	II 程久保、南平(1564)、百草	179 14.2%
	III 新井、石田、下田、万願寺、上田、宮	93 7.4%
	IV 川辺堀之内、東豊田、豊田、神明	139 11.0%
	V 日野、日野本町	117 9.2%
	VI 南平(1丁目~9丁目)	103 8.1%
	VII 平山、西平山	144 11.4%
	VIII 東平山、旭が丘、富士町	92 7.3%
	IX 多摩平	111 8.8%
	X 大坂上、日野台、栄町、新町	140 11.1%
	無回答	9 0.7%
合計	1,265 100.0%	

市民意識調査の結果

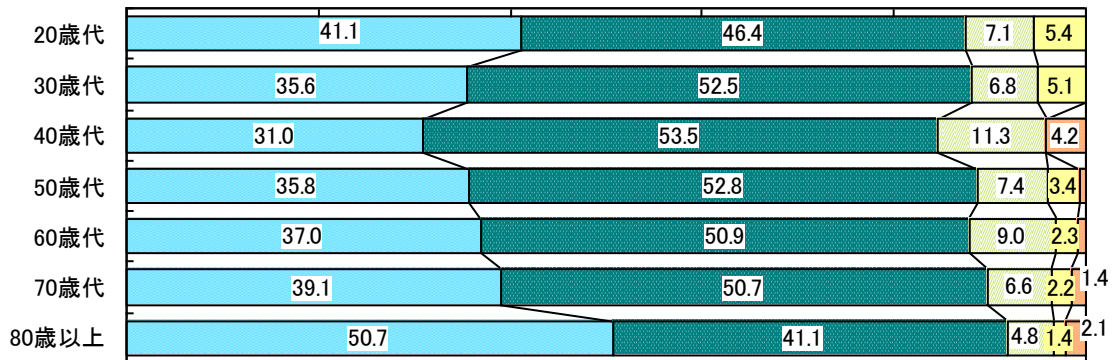
1 日野市の住みやすさについて

Q1 あなたは、日野市が住みやすいところだと思いますか。

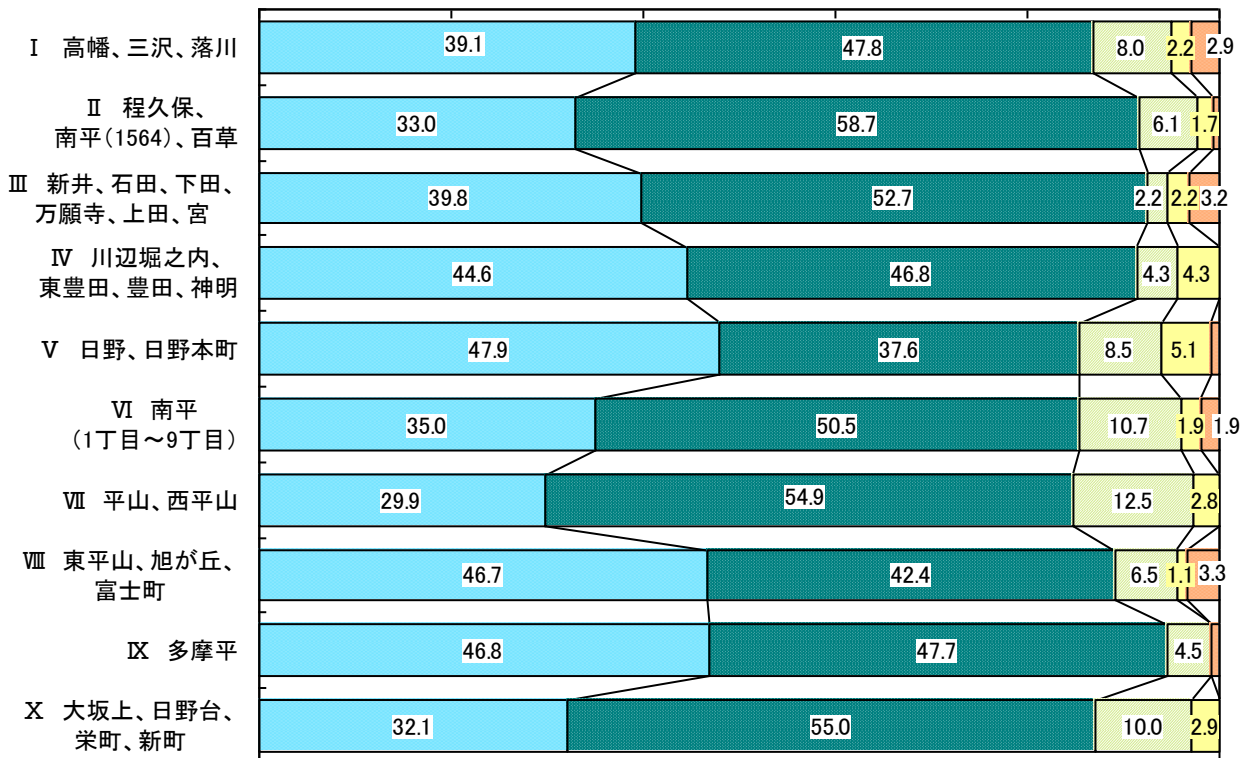
「住みやすい」(38.6%)、「どちらかといえば住みやすい」(49.7%) という 2 回答の合計で、全体の 88.3%を占めています。



【年齢別】



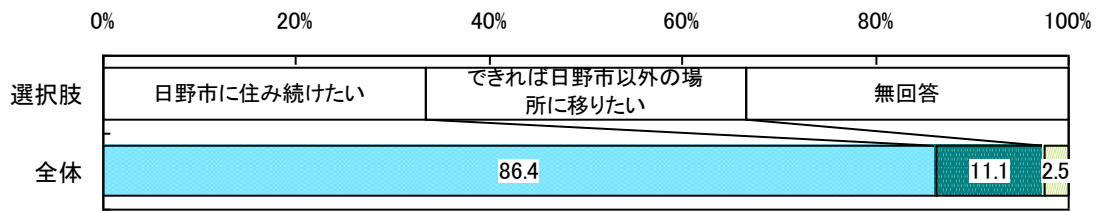
【地区別】



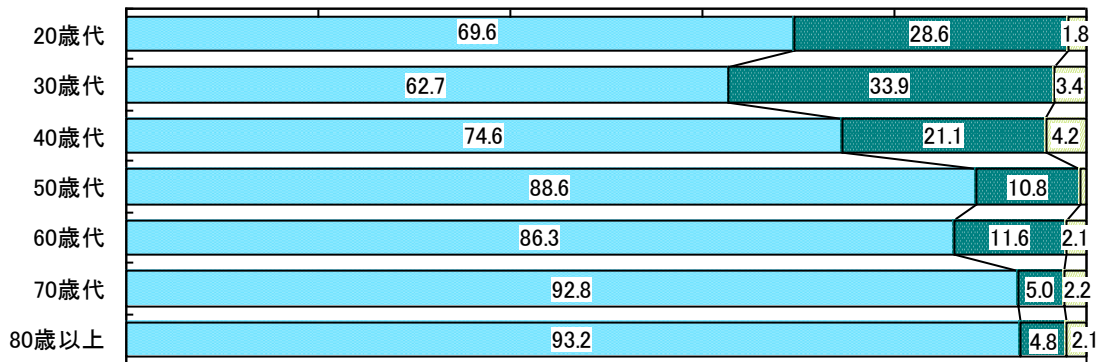
- ・40歳代では「住みやすい」及び「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合計ともに他の年齢に比べ低い
- ・80歳以上で「住みやすい」及び「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合計ともに他の年齢に比べ高い
- ・「VII 平山、西平山」地区では「住みやすい」及び「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合計ともに他の地区に比べ低い
- ・「IX 多摩平」地区では「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合計が他の地区に比べ高い

Q 2 あなたは、日野市にこれからも住み続けたいと思いますか。それとも、日野市以外に移りたいと思いますか。

「住み続けたい」という回答が多く、全体の 86.4%を占めています。



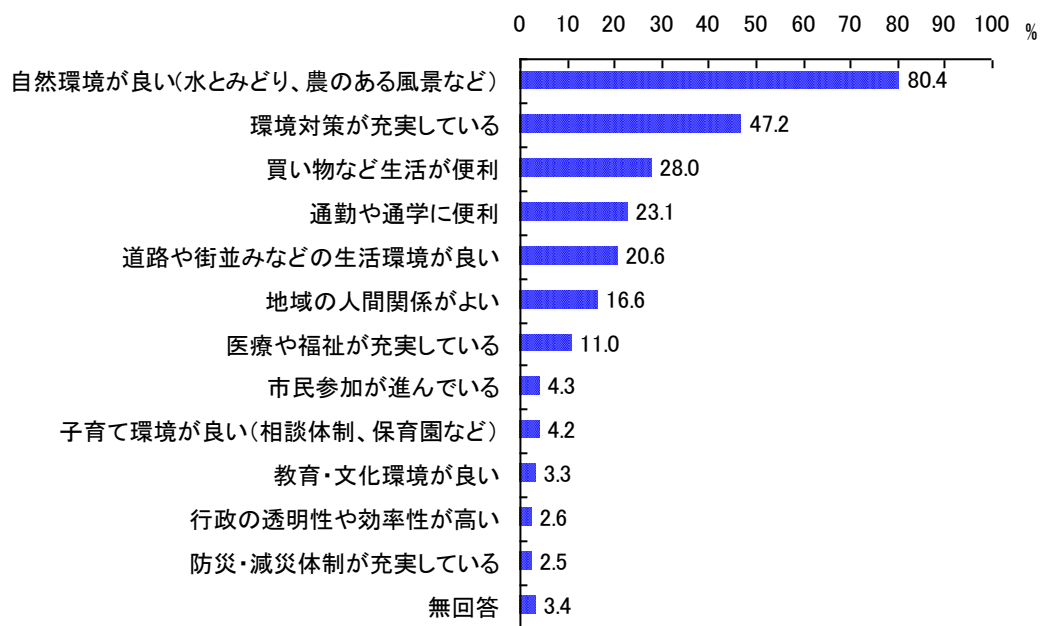
【年齢別】



- ・ 70歳代、80歳代では「住み続けたい」という回答が他の年齢に比べ高い
- ・ 30歳代では「住み続けたい」という回答が他の年齢に比べ低く、「できれば日野市以外の場所に移りたい」という回答が他の年齢に比べ高い

Q 3 日野市の良いところを聞かせてください。(選択肢の中から最大3つまで回答)

「自然環境がよい」という回答が最も多く、全体の 80.4%を占めています。次いで、「環境対策が充実している」「買い物など生活が便利」などが多くなっています。



2 日野市の現状と今後の施策について

Q あなたは、次のそれぞれの項目について、日野市の現状をどう思いますか。また、今後、各項目のような市を目指すことが、どのくらい重要だとお考えですか。
項目ごとの現在の達成度（実現しているかどうか）と今後の重要度について、あなたのお考えに最も近い番号「1～5」の中からそれぞれ1つ選んで、番号に○をつけてください。

本設問については、以下に挙げる 43 の評価項目について、達成度、重要度を 5 段階で評価していただきました。

○達成度・重要度の選択肢とその番号

達成度の選択肢		重要度の選択肢	
5	そう思う	5	重要である
4	どちらかといえばそう思う	4	やや重要である
3	どちらともいえない	3	ふつう
2	どちらかといえばそう思わない	2	あまり重要ではない
1	そう思わない	1	重要ではない

○評価項目（全 43 項目）

<子育て・教育・生涯学習について>
(1)保育サービスが充実し、安心して子どもを育てることができている
(2)子どもたちが安全で快適な教育環境のもと、適切な教育を受けている
(3)青少年が心豊かに成長する環境が整えられている
(4)障害がある子どもがその個性や能力に応じた教育を受けている
(5)子どもたちが安心して遊び、学ぶ場がある
(6)市民が芸術・文化活動に取組む機会と場がある
(7)市民が自ら集い、学べる施設（公民館など）が充実している
(8)国際交流をする場がある
(9)図書館が市民の生涯学習の拠点になっている
(10)年齢や体力に応じて参加できる様々なスポーツの機会がある
(11)気軽にスポーツ・健康づくりを行うための施設・設備がある
(12)人権に関する意識が高まり、お互いに尊重し合う社会になっている

<行政運営等について>
(13)市政の現状や各種計画、イベントなどの情報が分かりやすく提供されている
(14)市民参加機会が充実し、市政に対して意見を述べることができる
(15)市民間の交流が活発に行われる場や機会がある
(16)自治会や町内会などが活発に活動している
(17)ボランティアやNPOなどが活発に活動している
(18)届出や申請の電子化が進み、行政サービスを便利に、快適に利用できている
(19)市民の視点に立ち、効率的かつ効果的な行政運営が行われている
(20)広域的な課題や公共施設の共同利用などについて他の市と連携して取り組んでいる
(21)市職員一人ひとりが市民の視点に立って働いている
(22)健全な財政運営が行われている

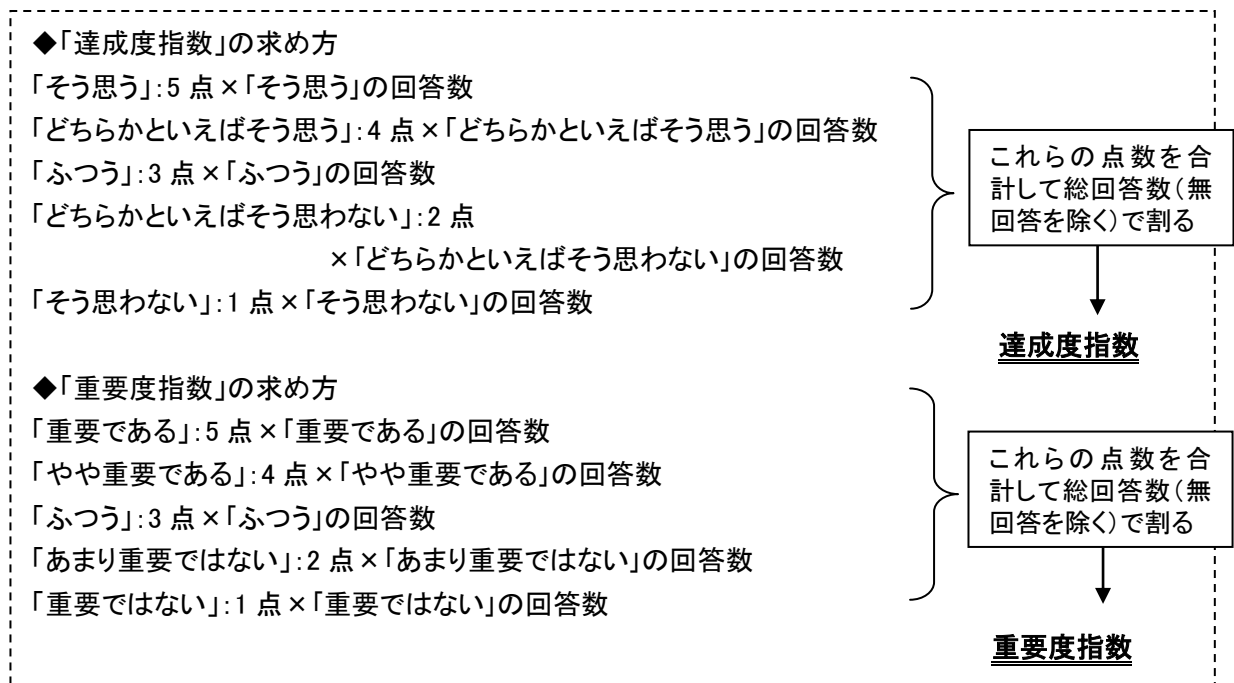
<産業・環境について>
(23)商業・工業に活力があり、持続的に発展している
(24)観光の魅力が高く、多くの観光客が訪れている
(25)農業に活力があり、持続的に発展している
(26)下水道が整備され、清潔な生活環境が維持されている
(27)自然(緑、川、用水等)とふれあえる環境が保たれている
(28)きれいな水や空気、騒音やポイ捨てがないなど、良好な生活環境が確保されている
(29)市民や企業がごみの減量やリサイクルに取り組んでいる

<快適な暮らしについて>
(30)安心して住み続けることができるまちになっている
(31)市民と行政の協働による防災体制が構築できている
(32)地震や水害などの自然災害への施設等の備えが充実している
(33)いざというときには、直ぐに救急車や消防車がきてくれる
(34)幹線道路や生活道路が適切に整備維持され、安全・快適に道路を利用できる
(35)浸水被害のない安全なまちになっている
(36)駅(バリアフリー化等)や駅前(広場・駐輪場等)が充実している
(37)バスの本数やルートが充実している

<健康・福祉について>
(38)高齢者施策が充実し、安心して暮らすことができる
(39)障害者が支援サービスなどを利用しながら住み慣れた地域で安心して暮らしている
(40)市民が健康に関心を持ち、健康づくりに取り組むための行政サービスを受けることができる
(41)安心して医療サービスを受けられる環境になっている
(42)必要に応じて健康診断や予防接種などの保健予防サービスを受けることができる
(43)生活に困窮している市民が自立した生活に向けた支援を受けることができる

○ 達成度・重要度の集計方法

お答えいただいた回答をもとに、評価項目について達成度・重要度を点数化（指数化）しました。



○達成度指数（全評価項目の順位）

順位	評価項目	指数
1位	(29)市民や企業がごみの減量やリサイクルに取り組んでいる	3.87
2位	(33)いざというときには、直ぐに救急車や消防車がきてくれる	3.83
3位	(27)自然(緑、川、用水等)とふれあえる環境が保たれている	3.73
4位	(42)必要に応じて健康診断や予防接種などの保健予防サービスを受けることができる	3.67
5位	(26)下水道が整備され、清潔な生活環境が維持されている	3.65
6位	(30)安心して住み続けることができるまちになっている	3.57
7位	(35)浸水被害のない安全なまちになっている	3.54
8位	(2)子どもたちが安全で快適な教育環境のもと、適切な教育を受けている	3.39
9位	(34)幹線道路や生活道路が適切に整備維持され、安全・快適に道路を利用できる	3.26
10位	(40)市民が健康に関心を持ち、健康づくりに取り組むための行政サービスを受けることができる	3.25
11位	(13)市政の現状や各種計画、イベントなどの情報が分かりやすく提供されている	3.23
12位	(4)障害がある子どもがその個性や能力に応じた教育を受けている	3.18
13位	(18)届出や申請の電子化が進み、行政サービスを便利に、快適に利用できている	3.16
14位	(41)安心して医療サービスを受けられる環境になっている	3.15
14位	(31)市民と行政の協働による防災体制が構築できている	3.15
16位	(6)市民が芸術・文化活動に取り組む機会と場がある	3.13
17位	(9)図書館が市民の生涯学習の拠点になっている	3.12
18位	(1)保育サービスが充実し、安心して子どもを育てることができている	3.11
18位	(28)きれいな水や空気、騒音やポイ捨てがないなど、良好な生活環境が確保されている	3.11
20位	(5)子どもたちが安心して遊び、学ぶ場がある	3.09
20位	(39)障害者が支援サービスなどを利用しながら住み慣れた地域で安心して暮らしている	3.09
20位	(7)市民が自ら集い、学べる施設(公民館など)が充実している	3.09
23位	(3)青少年が心豊かに成長する環境が整えられている	3.08
24位	(43)生活に困窮している市民が自立した生活に向けた支援を受けることができる	3.05
25位	(16)自治会や町内会などが活発に活動している	3.00
26位	(32)地震や水害などの自然災害への施設等の備えが充実している	2.95
27位	(36)駅(バリアフリー化等)や駅前(広場・駐輪場等)が充実している	2.93
28位	(10)年齢や体力に応じて参加できる様々なスポーツの機会がある	2.91
29位	(22)健全な財政運営が行われている	2.89
30位	(19)市民の視点に立ち、効率的かつ効果的な行政運営が行われている	2.84
30位	(38)高齢者施策が充実し、安心して暮らすことができる	2.84
32位	(21)市職員一人ひとりが市民の視点に立って働いている	2.83
33位	(37)バスの本数やルートが充実している	2.81
33位	(17)ボランティアやNPOなどが活発に活動している	2.81
35位	(12)人権に関する意識が高まり、お互いに尊重し合う社会になっている	2.78
36位	(20)広域的な課題や公共施設の共同利用などについて他の市と連携して取り組んでいる	2.75
37位	(14)市民参加機会が充実し、市政に対して意見を述べることができる	2.73
38位	(15)市民間の交流が活発に行われる場や機会がある	2.70
39位	(11)気軽にスポーツ・健康づくりを行うための施設・設備がある	2.65
39位	(24)観光の魅力が高く、多くの観光客が訪れている	2.65
41位	(25)農業に活力があり、持続的に発展している	2.58
42位	(23)商業・工業に活力があり、持続的に発展している	2.55
43位	(8)国際交流をする場がある	2.34

達成度指数の平均： 3.07

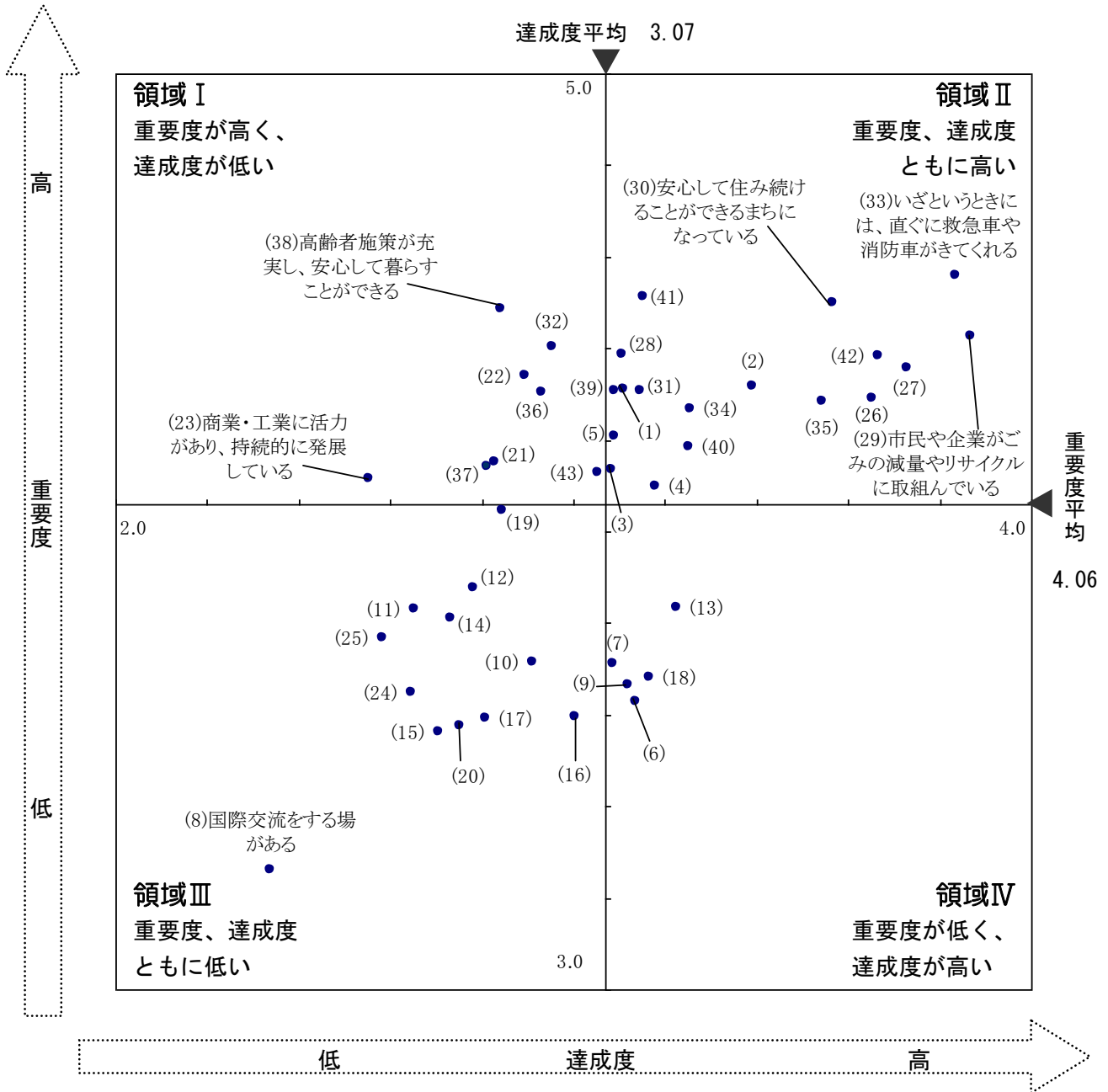
○重要度指数（全評価項目の順位）

順位	評価項目	指数
1位	(33)いざというときには、直ぐに救急車や消防車がきてくれる	4.56
2位	(41)安心して医療サービスを受けられる環境になっている	4.51
3位	(30)安心して住み続けることができるまちになっている	4.50
4位	(38)高齢者施策が充実し、安心して暮らすことができる	4.49
5位	(29)市民や企業がごみの減量やリサイクルに取り組んでいる	4.43
6位	(32)地震や水害などの自然災害への施設等の備えが充実している	4.40
7位	(28)きれいな水や空気、騒音やポイ捨てがないなど、良好な生活環境が確保されている	4.39
8位	(42)必要に応じて健康診断や予防接種などの保健予防サービスを受けることができる	4.38
9位	(27)自然(緑、川、用水等)とふれあえる環境が保たれている	4.36
10位	(22)健全な財政運営が行われている	4.34
11位	(2)子どもたちが安全で快適な教育環境のもと、適切な教育を受けている	4.32
12位	(1)保育サービスが充実し、安心して子どもを育てることができている	4.31
12位	(39)障害者が支援サービスなどを利用しながら住み慣れた地域で安心して暮らしている	4.31
12位	(31)市民と行政の協働による防災体制が構築できている	4.31
15位	(36)駅(バリアフリー化等)や駅前(広場・駐輪場等)が充実している	4.30
16位	(26)下水道が整備され、清潔な生活環境が維持されている	4.29
16位	(35)浸水被害のない安全なまちになっている	4.29
18位	(34)幹線道路や生活道路が適切に整備維持され、安全・快適に道路を利用できる	4.27
19位	(5)子どもたちが安心して遊び、学ぶ場がある	4.21
20位	(40)市民が健康に関心を持ち、健康づくりに取り組むための行政サービスを受けることができる	4.19
21位	(21)市職員一人ひとりが市民の視点に立って働いている	4.15
22位	(37)バスの本数やルートが充実している	4.14
22位	(3)青少年が心豊かに成長する環境が整えられている	4.14
24位	(43)生活に困窮している市民が自立した生活に向けた支援を受けることができる	4.13
25位	(23)商業・工業に活力があり、持続的に発展している	4.12
26位	(4)障害がある子どもがその個性や能力に応じた教育を受けている	4.10
27位	(19)市民の視点に立ち、効率的かつ効果的な行政運営が行われている	4.05
28位	(12)人権に関する意識が高まり、お互いに尊重し合う社会になっている	3.88
29位	(13)市政の現状や各種計画、イベントなどの情報が分かりやすく提供されている	3.83
29位	(11)気軽にスポーツ・健康づくりを行うための施設・設備がある	3.83
31位	(14)市民参加機会が充実し、市政に対して意見を述べることができる	3.81
32位	(25)農業に活力があり、持続的に発展している	3.77
33位	(10)年齢や体力に応じて参加できる様々なスポーツの機会がある	3.71
33位	(7)市民が自ら集い、学べる施設(公民館など)が充実している	3.71
35位	(18)届出や申請の電子化が進み、行政サービスを便利に、快適に利用できている	3.68
36位	(9)図書館が市民の生涯学習の拠点になっている	3.66
37位	(24)観光の魅力が高く、多くの観光客が訪れている	3.65
38位	(6)市民が芸術・文化活動に取り組む機会と場がある	3.63
39位	(16)自治会や町内会などが活発に活動している	3.60
40位	(17)ボランティアやNPOなどが活発に活動している	3.59
41位	(20)広域的な課題や公共施設の共同利用などについて他の市と連携して取り組んでいる	3.58
42位	(15)市民間の交流が活発に行われる場や機会がある	3.56
43位	(8)国際交流をする場がある	3.26

重要度指数の平均： 4.06

○評価項目の達成度・重要度の散布図

評価項目について、達成度指数（横軸）および重要度指数（縦軸）の平均値を中心として4つの領域（領域Ⅰ～領域Ⅳ）に分け、散布図に示しました。



○領域Ⅰ：重要度が高く、達成度が低い

評価項目	達成度 指数	重要度 指数
(21)市職員一人ひとりが市民の視点に立って働いている	2.83	4.15
(22)健全な財政運営が行われている	2.89	4.34
(23)商業・工業に活力があり、持続的に発展している	2.55	4.12
(32)地震や水害などの自然災害への施設等の備えが充実している	2.95	4.40
(36)駅(バリアフリー化等)や駅前(広場・駐輪場等)が充実している	2.93	4.30
(37)バスの本数やルートが充実している	2.81	4.14
(38)高齢者施策が充実し、安心して暮らすことができる	2.84	4.49
(43)生活に困窮している市民が自立した生活に向けた支援を受けることができる	3.05	4.13

○領域Ⅱ：重要度、達成度ともに高い

評価項目	達成度 指数	重要度 指数
(1)保育サービスが充実し、安心して子どもを育てることができる	3.11	4.31
(2)子どもたちが安全で快適な教育環境のもと、適切な教育を受けている	3.39	4.32
(3)青少年が心豊かに成長する環境が整えられている	3.08	4.14
(4)障害がある子どもがその個性や能力に応じた教育を受けている	3.18	4.10
(5)子どもたちが安心して遊び、学ぶ場がある	3.09	4.21
(26)下水道が整備され、清潔な生活環境が維持されている	3.65	4.29
(27)自然(緑、川、用水等)とふれあえる環境が保たれている	3.73	4.36
(28)きれいな水や空気、騒音やポイ捨てがないなど、良好な生活環境が確保されている	3.11	4.39
(29)市民や企業がごみの減量やリサイクルに取り組んでいる	3.87	4.43
(30)安心して住み続けることができるまちになっている	3.57	4.50
(31)市民と行政の協働による防災体制が構築できている	3.15	4.31
(33)いざというときには、直ぐに救急車や消防車がきてくれる	3.83	4.56
(34)幹線道路や生活道路が適切に整備維持され、安全・快適に道路を利用できる	3.26	4.27
(35)浸水被害のない安全なまちになっている	3.54	4.29
(39)障害者が支援サービスなどを利用しながら住み慣れた地域で安心して暮らしている	3.09	4.31
(40)市民が健康に関心を持ち、健康づくりに取り組むための行政サービスを受けることができる	3.25	4.19
(41)安心して医療サービスを受けられる環境になっている	3.15	4.51
(42)必要に応じて健康診断や予防接種などの保健予防サービスを受けることができる	3.67	4.38

○領域Ⅲ：重要度、達成度ともに低い

評価項目	達成度 指数	重要度 指数
(8)国際交流をする場がある	2.34	3.26
(10)年齢や体力に応じて参加できる様々なスポーツの機会がある	2.91	3.71
(11)気軽にスポーツ・健康づくりを行うための施設・設備がある	2.65	3.83
(12)人権に関する意識が高まり、お互いに尊重し合う社会になっている	2.78	3.88
(14)市民参加機会が充実し、市政に対して意見を述べるができる	2.73	3.81
(15)市民間の交流が活発に行われる場や機会がある	2.70	3.56
(16)自治会や町内会などが活発に活動している	3.00	3.60
(17)ボランティアやNPOなどが活発に活動している	2.81	3.59
(19)市民の視点に立ち、効率的かつ効果的な行政運営が行われている	2.84	4.05
(20)広域的な課題や公共施設の共同利用などについて他の市と連携して取り組んでいる	2.75	3.58
(24)観光の魅力が高く、多くの観光客が訪れている	2.65	3.65
(25)農業に活力があり、持続的に発展している	2.58	3.77

○領域Ⅳ：重要度が低く、達成度が高い

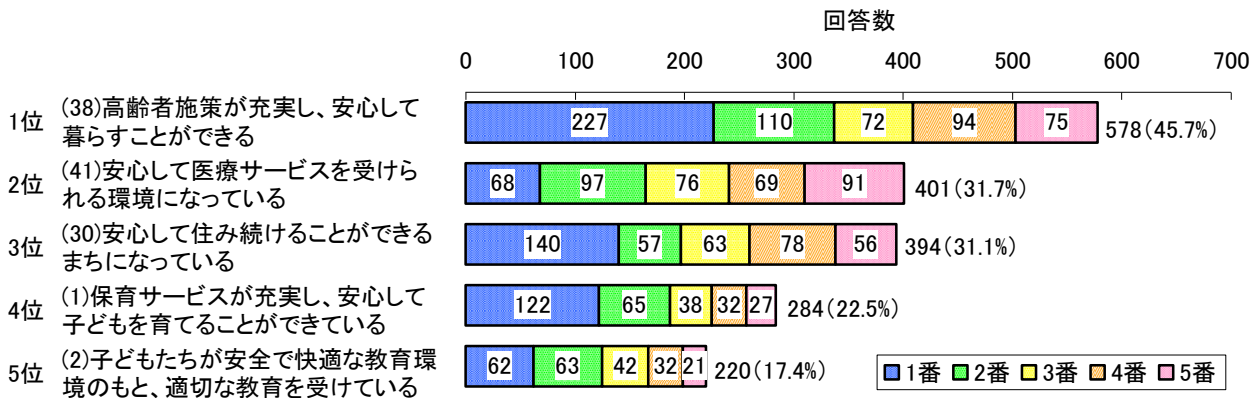
評価項目	達成度 指数	重要度 指数
(6)市民が芸術・文化活動に取り組む機会と場がある	3.13	3.63
(7)市民が自ら集い、学べる施設(公民館など)が充実している	3.09	3.71
(9)図書館が市民の生涯学習の拠点になっている	3.12	3.66
(13)市政の現状や各種計画、イベントなどの情報が分かりやすく提供されている	3.23	3.83
(18)届出や申請の電子化が進み、行政サービスを便利に、快適に利用できている	3.16	3.68

3 日野市が今後 10 年間で特に力を入れるべき取り組み

Q あなたは、日野市が今後 10 年間で特に力を入れるべき取り組みとして、どの様なものを望みますか。質問項目 (1) ~ (43) の中※から優先順位の高い順に番号を記入してください。

※：P.4 に示した評価項目

「(38) 高齢者施策が充実し、安心して暮らすことができる」の回答が最も多く、578 人、全回答者の 45.7% を占めています。次いで、「(41) 安心して医療サービスを受けられる環境になっている」「(30) 安心して住み続けることができるまちになっている」などが多くなっています。



※()内は全回答者数(1,265)に占める回答者数の割合

○上位 5 位の評価項目における年齢ごとの順位

全体		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
1位	(38)高齢者施策が充実し、安心して暮らすことができる	3位	2位	1位	1位	1位	1位	1位
2位	(41)安心して医療サービスを受けられる環境になっている	5位※	5位	2位	3位	2位	3位	2位※
3位	(30)安心して住み続けることができるまちになっている	1位※	1位	3位	2位	3位	2位	2位※
4位	(1)保育サービスが充実し、安心して子どもを育てることができる	1位※	3位	6位	4位	4位	4位	6位
5位	(2)子どもたちが安全で快適な教育環境のもと、適切な教育を受けている	5位※	6位	5位	8位	5位	5位	10位

※同率順位

・全体で上位に挙げられる項目は、年齢ごとの調査結果でも上位に挙げられる傾向がみられる

(38) は高齢者に関わる項目だが、20 歳代でも 3 位、30 歳代でも 2 位となっている

(1) は子育て世代に関わる項目だが、50 歳代~70 歳代でも 4 位となっている

○今後 10 年間で特に力を入れるべき取組み（全評価項目の順位）

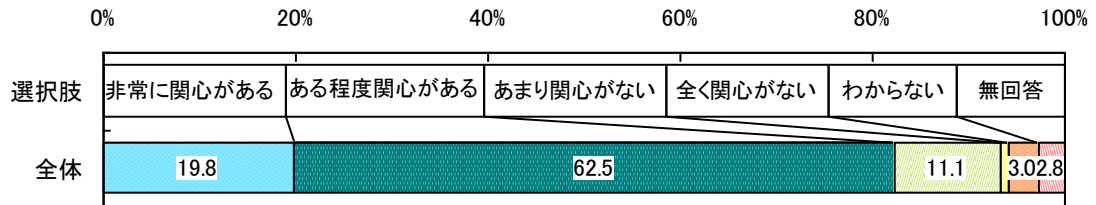
順位	項目名	回答数	割合 (%)※
1位	(38)高齢者施策が充実し、安心して暮らすことができる	578	45.7
2位	(41)安心して医療サービスを受けられる環境になっている	401	31.7
3位	(30)安心して住み続けることができるまちになっている	394	31.1
4位	(1)保育サービスが充実し、安心して子どもを育てることができている	284	22.5
5位	(2)子どもたちが安全で快適な教育環境のもと、適切な教育を受けている	220	17.4
6位	(22)健全な財政運営が行われている	198	15.7
7位	(32)地震や水害などの自然災害への施設等の備えが充実している	194	15.3
8位	(36)駅(バリアフリー化等)や駅前(広場・駐輪場等)が充実している	179	14.2
9位	(27)自然(緑、川、用水等)とふれあえる環境が保たれている	169	13.4
10位	(23)商業・工業に活力があり、持続的に発展している	164	13.0
11位	(33)いざというときには、直ぐに救急車や消防車がきてくれる	150	11.9
12位	(37)バスの本数やルートが充実している	147	11.6
13位	(19)市民の視点に立ち、効率的かつ効果的な行政運営が行われている	140	11.1
14位	(21)市職員一人ひとりが市民の視点に立って働いている	135	10.7
15位	(34)幹線道路や生活道路が適切に整備維持され、安全・快適に道路を利用できる	133	10.5
16位	(5)子どもたちが安心して遊び、学ぶ場がある	126	10.0
17位	(43)生活に困窮している市民が自立した生活に向けた支援を受けることができる	122	9.6
18位	(11)気軽にスポーツ・健康づくりを行うための施設・設備がある	119	9.4
19位	(40)市民が健康に関心を持ち、健康づくりに取組むための行政サービスを受けることができる	117	9.2
20位	(28)きれいな水や空気、騒音やポイ捨てがないなど、良好な生活環境が確保されている	115	9.1
21位	(42)必要に応じて健康診断や予防接種などの保健予防サービスを受けることができる	103	8.1
22位	(39)障害者が支援サービスなどを利用しながら住み慣れた地域で安心して暮らしている	102	8.1
23位	(3)青少年が心豊かに成長する環境が整えられている	94	7.4
24位	(26)下水道が整備され、清潔な生活環境が維持されている	68	5.4
25位	(31)市民と行政の協働による防災体制が構築できている	61	4.8
26位	(4)障害がある子どもがその個性や能力に応じた教育を受けている	58	4.6
26位	(25)農業に活力があり、持続的に発展している	58	4.6
28位	(14)市民参加機会が充実し、市政に対して意見を述べることができる	54	4.3
29位	(29)市民や企業がごみの減量やリサイクルに取り組んでいる	53	4.2
30位	(6)市民が芸術・文化活動に取り組む機会と場がある	50	4.0
30位	(16)自治会や町内会などが活発に活動している	50	4.0
32位	(10)年齢や体力に応じて参加できる様々なスポーツの機会がある	49	3.9
33位	(12)人権に関する意識が高まり、お互いに尊重し合う社会になっている	48	3.8
34位	(13)市政の現状や各種計画、イベントなどの情報が分かりやすく提供されている	45	3.6
35位	(9)図書館が市民の生涯学習の拠点になっている	40	3.2
36位	(7)市民が自ら集い、学べる施設(公民館など)が充実している	35	2.8
37位	(35)浸水被害のない安全なまちになっている	34	2.7
38位	(18)届出や申請の電子化が進み、行政サービスを便利に、快適に利用できている	33	2.6
39位	(24)観光の魅力が高く、多くの観光客が訪れている	28	2.2
40位	(17)ボランティアやNPOなどが活発に活動している	23	1.8
41位	(15)市民間の交流が活発に行われる場や機会がある	16	1.3
42位	(8)国際交流をする場がある	13	1.0
43位	(20)広域的な課題や公共施設の共同利用などについて他の市と連携して取り組んでいる	8	0.6

※1 全回答者数(1,265)に占める回答者数の割合

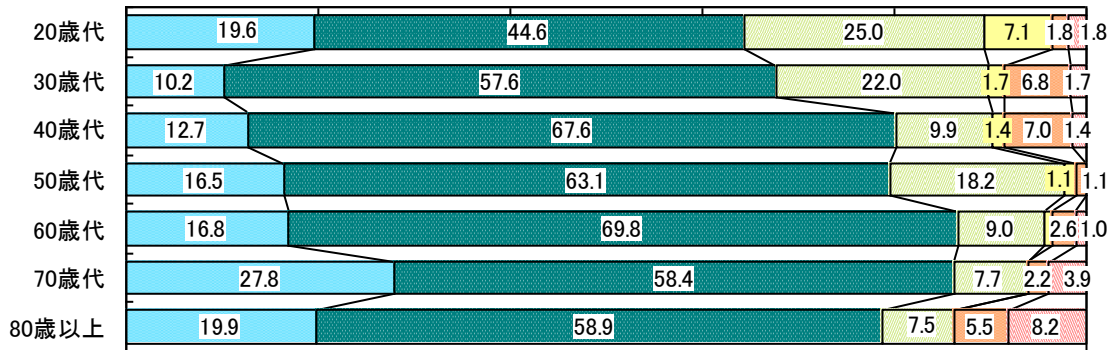
4 市政に対する考え

Q1 あなたは、日野市政にどれくらい関心を持っていますか。

「非常に関心がある」(19.8%)、「ある程度関心がある」(62.5%)という2回答の合計で、全体の82.3%を占めています。



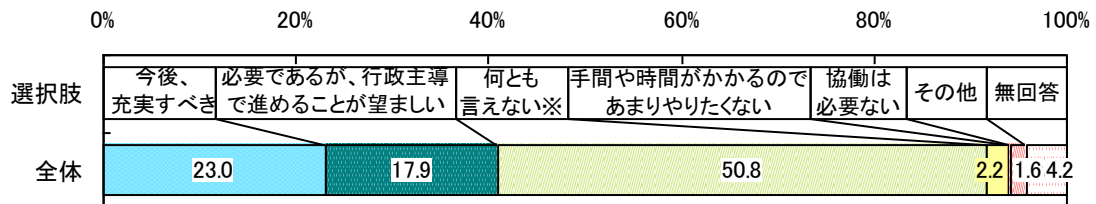
【年齢別】



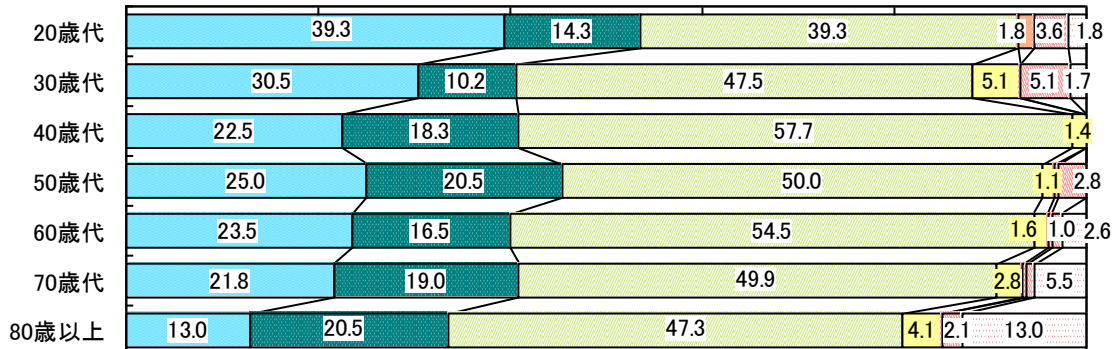
- ・60歳代、70歳代では「非常に関心がある」「ある程度関心がある」の合計が他の年齢に比べ高い
- ・20歳代では「あまり関心がない」「全く関心がない」の合計が他の年齢に比べ高い

Q2 協働の進め方について、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んでください。

「協働の意味や効果、範囲などがわからないので、何とも言えない」という回答が最も多く、全体の50.8%を占めています。



【年齢別】

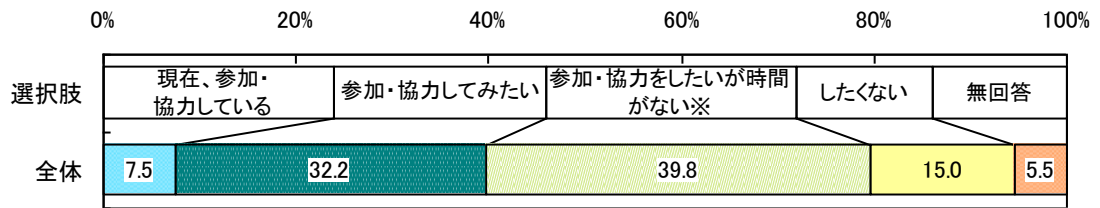


※「協働の意味や効果、範囲などがわからないので、何とも言えない」

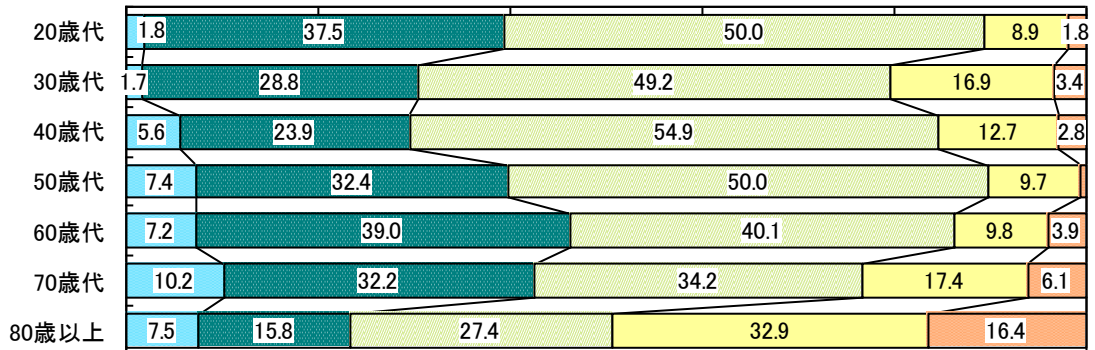
- ・20歳代では「今後、充実すべき」が他の年齢に比べ高い
- ・40歳代では「協働の意味や効果、範囲などがわからないので、何とも言えない」が他の年齢に比べ高い

Q 3 あなたは、自分の持つ知識や経験などを活かして公共サービスの提供等に協力するなど、協働によるまちづくりに参加・協力することができますか。

「参加・協力をしたいが、仕事・家事・勉強等で時間がない」という回答が最も多く、全体の39.8%を占めています。



【年齢別】

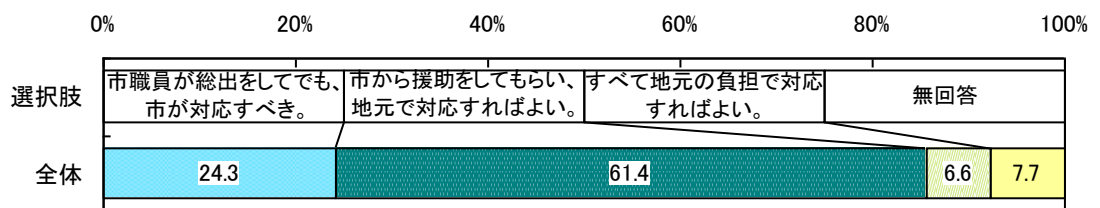


※「参加・協力をしたいが、仕事・家事・勉強等で時間がない」

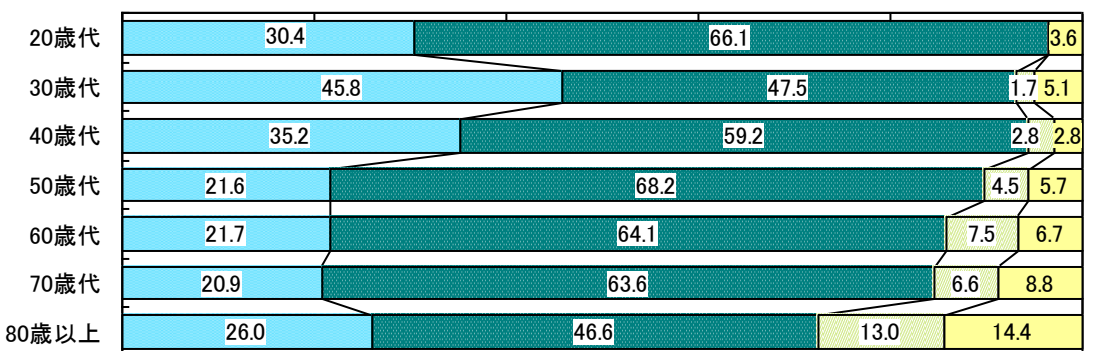
- ・60歳代では「現在参加・協力している」「参加・協力してみたい」の合計が他の年齢に比べ高い
- ・40歳代では「参加・協力をしたいが、仕事・家事・勉強等で時間がない」が他の年齢に比べ高い
- ・80歳以上では「(参加・協力) したくない」が他の年齢に比べ高い

Q 4 一市が設置した近所の広場の低木が伸び過ぎて美観を損ねています。市役所では管理経費が足らず、こうした木の管理については、地元でなんとかしてほしいと市では考えています。— この事例について、あなたはどのように考えますか。

「市から道具などを提供してもらうなどの援助をしてもらい、地元で対応すればよい」という回答が最も多く、全体の61.4%を占めています。



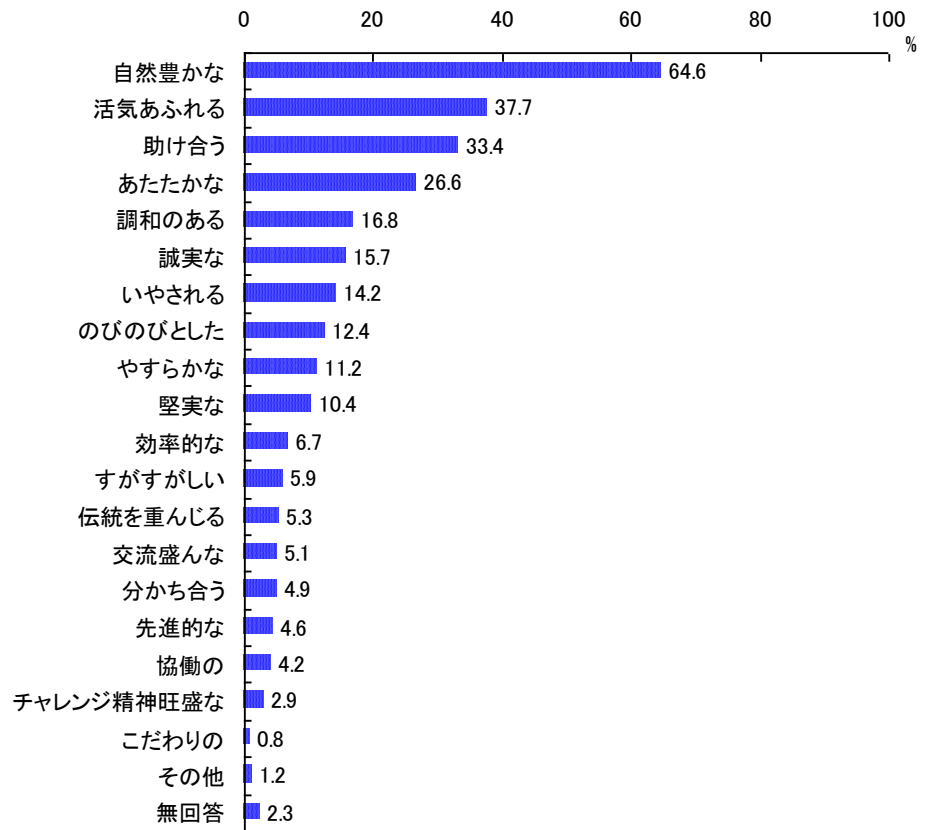
【年齢別】



- ・30歳代では「市職員が総出をしても市が対応すべき」という回答が他の年齢に比べ高い
- ・80歳以上では「すべて地元の負担で対応すればよい」という回答が他の年齢に比べ高い

Q 5 将来の日野市はどのような市であればよいと思いますか。(選択肢の中から最大3つまで回答)

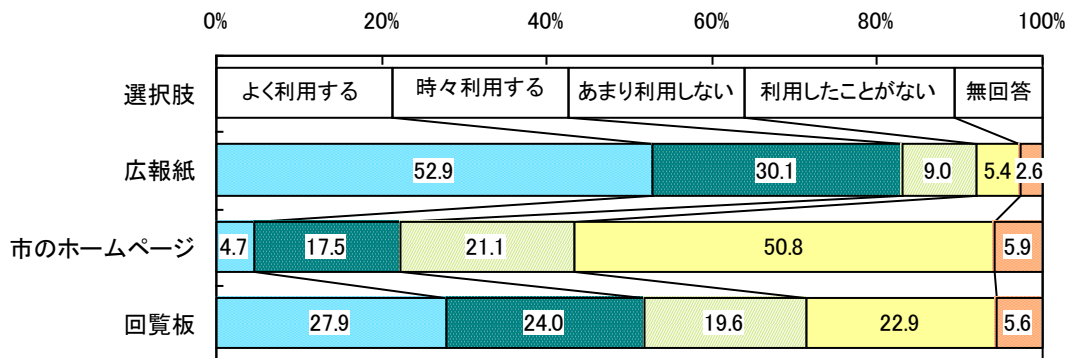
「自然豊かな」という回答が最も多く、全体の64.6%を占めています。次いで、「活気あふれる」「助け合う」などが多くなっています。



5 市政情報の入手

Q あなたが市政情報を入手する手段として、広報紙、市のホームページ、回覧板について、それぞれの程度利用されますか。

「広報紙」においては、「よく利用する」という回答が最も多く、全体の52.9%を占めています。また「回覧板」についても、「よく利用する」が最も多くなっています。しかし、「市のホームページ」においては、「よく利用する」は4.7%にとどまり、「利用したことがない」が全体の50.8%となっています。





【本報告書に関する問合せ先】

日野市 企画部 企画調整課
〒191-8686 東京都日野市神明 1-12-1
電話 (042) 585-1111 (大代表)

この報告書は再生紙を使用しています。

All Rights Reserved, Copyright(C) 日野市 2010